

受検  
番号

3※

課題3 太郎さんと花子さんは、日本の農業や日本人の食生活について調べた内容をもとに、先生を交えて話し合いました。あとの会話文を読んで、(1)～(3)に答えましょう。

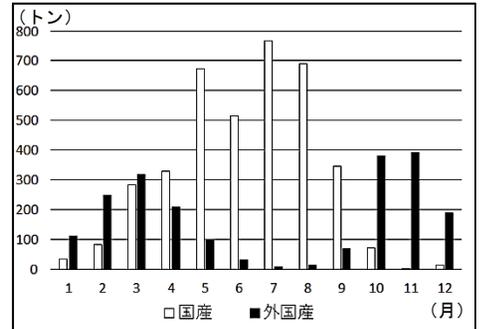
先生：資料1は、国産と外国産のアスパラガスの東京都中央卸売市場への月別入荷量をまとめたグラフです。資料1をみると、どんなことがわかりますか。

花子：外国産のアスパラガスがたくさん輸入されていますね。

(1) 国産と外国産のアスパラガスの入荷量には、どのような関係がありますか。資料1から考えられることを書きましょう。

※

資料1 国産と外国産のアスパラガスの東京都中央卸売市場への月別入荷量(2017年)



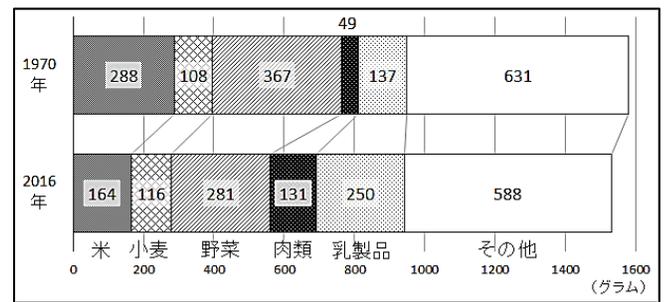
(東京都中央卸売市場の資料から作成)  
(グラフのアスパラガスは加工したものはふくまない)

花子：私は、日本人の食生活に興味をもち、資料2を作りました。①この資料2は、日本人の食生活が大きく変化したことを表しています。

太郎：私は、日本の食料自給率に興味をもち、資料3を作りました。

先生：②日本全体の食料自給率が60%から38%に大きく低下していることがわかるね。

資料2 日本人の1人1日あたりの食料消費量の移り変わり



(農林水産省「食料需給表」から作成)

(2) 会話文の①について、花子さんがなぜそのように考えたのか、資料2からわかることを書きましょう。また、②について、日本全体の食料自給率が大きく低下したのはなぜなのか、資料2と資料3の両方をもとに、資料中の具体的な食料を2つあげて、あなたの考えを書きましょう。

※

①

※

②

資料3 日本の食料自給率の移り変わり

| 食料  | 1970年 | 2016年 |
|-----|-------|-------|
| 米   | 106%  | 97%   |
| 小麦  | 9%    | 12%   |
| 野菜  | 99%   | 80%   |
| 肉類  | 89%   | 53%   |
| 乳製品 | 89%   | 62%   |
| 全体  | 60%   | 38%   |

(農林水産省「食料需給表」から作成)

太郎：私は、近くの道の駅を訪れました。資料4は、その道の駅で販売されていた、地元産のなすの袋にはられていたシールをスケッチしたものです。

先生：農家が資料4のようなシールをはることによって、消費者には利点がたくさんありますね。

花子：私が考える消費者の利点は、栽培期間中は農薬を使用していない野菜なので、食べてもより安全だということがわかることです。

(3) 花子さんが考えたことその他には、消費者にとってどのような利点がありますか。資料4をもとに、あなたの考えを2つあげて、それぞれの解答らんにも1つずつ書きましょう。

※

資料4 地元産のなすの袋にはられていたシールのスケッチ

